

浜田商工会議所 平成29年度 経営発達支援事業の報告

A：目標を達成することができた B：概ね達成することができた C：半分程度しかできなかった D：ほとんど達成できなかった E：未実施

地域経済動向調査

1. 事業内容

- 1) 管内業種別業況調査の実施
- 2) 関係機関会議出席による情報収集
- 3) 地元金融機関による景況調査の活用
- 4) 各種統計資料等の活用

総合評価

B

2. 定量目標

内 容	目標件数	実績件数	達成率
1) による調査件数	120	93	77.5%
2) による情報集計回数	12	10	83.3%
3) による情報活用回数	4	4	100.0%
4) によるデータ収集回数	12	20	166.7%
★情報活用支援者数（延べ）	—	69	

3. 事業結果及び次年度の取組み

1) 及び2) については、目標の件数は下回ったものの、概ね目的に沿って実施でき収集した情報は個社支援のため情報提供するなど、有効に活用できた。次年度はより幅広く調査件数を増やし基礎データとしての活用や事業者への情報提供に努める。
 3) 及び4) については計画通り実施でき、金融機関の景況調査結果は当所ホームページや広報誌へ掲載し広く情報提供するとともに、特に商勢圏実態調査結果や日本政策金融公庫の統計資料は小規模事業者の経営計画策定等に活用できた。今後も、事業者には有益な各種情報を積極的に収集、活用して行く。

経営状況の分析

1. 事業内容

1) 経営分析

分析手法	内 容
ヒアリングによる分析	属性、沿革、設備、社内体制、後継者
	SWOT、取引関係、競合、資金繰り等
財務分析	月次対比・年次対比等による分析
	財務データ分析（指標比較・経年比較分析等）

総合評価

B

2. 定量目標

内 容	目標件数	実績件数	達成率
経営分析数	55	45	81.8%

3. 事業結果及び次年度の取組み

対応件数は目標を下回ったが、分析結果は事業者にとって有益であり経営改善や計画策定にも効果的であった。次年度は巡回や窓口指導を通じて多くの分析に努め、課題解決や事業計画策定に心掛ける。

事業計画策定・実施支援

1. 事業内容

- 1) 事業計画策定支援
- ・ 定量目標

内 容	目標件数	実績件数	達成率
経営計画作成セミナー開催数	1	1	100.0%

総合評価

B

経営計画作成セミナー参加者数（延べ）	20	29	145.0%
創業セミナー開催数（浜田市共催）	1	1（協力）	
（事業承継セミナー開催数）	—	3	
事業計画策定支援数	35	34	97.1%
（内、創業計画）	8	17	212.5%
（内、事業承継計画）	2	2	100.0%

2) 事業計画策定後の実施支援

・ 定量目標

内 容	目標件数	実績件数	達成率
フォローアップ件数（回数）	140	96	68.6%
フォローアップ事業者数	—	28	

総合評価

C

2. 事業結果及び次年度の取組み

セミナー開催・事業計画策定ともほぼ計画通り実施できた。特に創業支援対応が多く地域の活力維持の一助となっている。今後もセミナー等を通じて意欲ある事業者を掘り起こし、実行性の高い計画策定を行って行く。
 実施支援については、計画策定が年度末に近いケースが多くフォローアップの頻度が低下し、目標を下回った。但し、より多くの支援が必要な事業者は頻度を高めて支援に努めた。次年度は、計画的に事業計画を策定のうえ、P D C Aサイクルのもと成果を伴う実施支援に心掛ける。

需要動向調査

1. 事業内容

- 1) 水産関係者及びバイヤーからの収集情報の提供
- 2) 公的統計調査による情報の提供
- 3) 関係機関HP・機関誌、ビジネスデータベース調査等による情報の提供

2. 定量目標

内 容	目標件数	実績件数	達成率
1) による情報提供者数（延べ）	18	16	88.9%
2) による情報提供者数（延べ）	14	7	50.0%
3) による情報提供者数（延べ）	32	8	25.0%

3. 事業結果及び次年度の取組み

1) について、収集した情報や招聘バイヤーのニーズは、水産加工業者や食品製造業者等へタイムリーに提供し、商品開発や商談及びその後のフォローアップにつながることができた。
 2) 及び3) については、一部ビジネスデータベースの活用はあったものの所内不徹底のため十分には収集・活用できず、目標をかなり下回った。今後は、常に意識を持ったうえで各種情報収集に努め、事業者が求める内容に応じた情報を提供して行く。
 3) について、新たな商品開発にあたって実施した消費者モニター調査は、当該事業者にとって有益な情報であった。

総合評価

C

新たな需要の開拓

1. 事業内容

- 1) 石見特産品商談会開催による販路開拓

・ 定量目標

内 容	目標件数	会員実績	達成率	内、小規模
商談件数（管内分）	75	137	182.7%	38
成約件数（管内分）	7	5	71.4%	3
参加事業者数	32	34	106.3%	6

総合評価

B

2) 大規模展示・商談会出展支援による販路開拓

・ 定量目標

内 容	目標件数	会員実績	達成率	内,小規模
商談件数 (管内分)	165	180	109.1%	94
成約件数 (管内分)	9	13	144.4%	13
参加事業者数 (管内分)	9	9	100.0%	4

3) IT等を活用した情報発信の支援

・ 定量目標

内 容	目標件数	実績件数	達成率
情報発信支援者数	7	7	100.0%
新規開拓実現者数 (上記の内)	—	3	
新規取引先件数 (延べ)	10	6	60.0%

2. 事業結果及び次年度の取組み

1) について、ビジネスマッチングの創出という点では効果的であったものの、成約という目に見える実績は下回った。今後は、より充実した商談会の実施や不成約の課題解決にも努めて行きたい。
 2) については、広島や東京等における4件の展示・商談会への出展支援を行い、目標を上回る成約件数が得られたところである。
 3) について、ITやマスメディア活用による支援を行ったが、成果件数で目標を下回った。反省点を踏まえ、次年度はSNS活用販促セミナーを開催し意欲ある事業者を掘り起こし、新たな需要開拓を図る。

地域活性化事業

1. 事業内容

1) 浜田の石見神楽検定試験

・ 定量目標

内 容	目標人数	実績人数	達成率
神楽検定受験者数	50	24	48.0%

総合評価
B

2) 広島浜田経済交流事業

・ 定量目標

内 容	目標人数	実績人数	達成率
懇談会出席者数	35	33	94.3%

3) BB大鍋フェスティバル

・ 定量目標

内 容	目標人数	実績人数	達成率
来場者数	33,000	15,000	45.5%

4) 浜田市共通商品券発行事業

・ 定量目標

内 容	目標数値	実績件数	達成率
発行金額 (千円)	80,000	76,392	95.5%
加盟店数 (事業所)	480	437	91.0%

5) 商店街活性化事業

・ 定量目標

内 容	目標件数	実績件数	達成率
支援団体数	7	7	100.0%

6) 外国人技能実習生受入事業

・ 定量目標

内 容	目標件数	実績件数	達成率
支援事業者数	11	9	81.8%

2. 事業結果及び次年度の取組み

当所（青年部）が実行委員会として主催するBB大鍋フェスティバルは、水産浜田を市内外へPRする産業祭として位置付けられ、地域経済活性化に資するイベントであるが、去年は荒天により来場者数が例年の半数となった。しかし、各行事は計画通り実施し活性化の一助になったものである。
 また石見神楽検定試験は、受験者数が目標を大きく下回ったものの、県内外へ広く地域資源としての石見神楽の魅力を発信できた。
 その他の地域活性化事業は、ほぼ計画通り実施できており、次年度も関係機関と連携し創意工夫のうえ事業を推進する。

支援能力向上の取組み

1. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換
2. 経営指導員等の資質向上及び支援ノウハウ等の共有
3. 事業の評価・見直しに関すること

総合評価

B

* 取組結果及び次年度の取組み

他の支援団体等の関係機関や派遣専門家と情報交換及び共有の場を積極的に設け、また職員自ら重点的に取組む研修テーマを決め、年間を通じて各種研修に参加し資質向上に努めた。また、収集した経済情報や事業者情報等は出来るだけ所内で共有を図っている。
 一方、外部評価委員会を年度終了後に速やかに実施し検証を行ったところである。次年度もPDCAサイクルのもと、所内における実施体制を充実して行く。